

第3学年 総合的な学習の時間指導案

指導者

1. 題材 「集まれ！せかいのみんなぞくいしょう」(国際理解)

2. 指導にあたって
こんな子どもだから

本学年には、中国とインドネシア・ウズベキスタンにかかわりのある子どもが4名いる。ワールドルーム交流会でその子どもたちの国を紹介するために、1学期に中国とインドネシア・ウズベキスタンの遊びを体験したり、歌を歌ったりした。その活動を通して、それぞれの国の文化の違いに気づき始めた子どもがいる。また、校区内で民族衣装を着ている人を見かけたり、「福岡日舞未来」の先生に浴衣の着方を見せていただき、日本舞踊を体験したりして日本の文化にふれている。 (題材)

ノートやプリントに自分の考えを書いていると、友だちの前で自分の考えを発表することができる。また、友だちや教師の話で興味のあることや知っていることについては、相手の方を見て話したり聞いたりできる。 (体験・伝え合う活動)

体験活動をするときは、グループの友だちと仲良く遊びを教えあったり、歌を歌ったりすることができる。GTの方の話は、静かに聞くことができる。 (人とのかかわり)

こんな教材で

民族衣装について、GTから話を聞いたことをもとに調べ、2年生に向けて発表する活動を行う。

民族衣装は、自分たちで実際にふれたり着たりすることができるので、興味をもって楽しく活動することができる。身近な国の衣装を調べることで、それぞれの国の文化にふれることができる。

「せかいのみんなぞくいしょうてん」に向けて、それぞれの国の衣装を調べたりまとめたりする中で、友だちと協力することのよさを味わうことができる。衣装について自分で調べたり、友だちの発表を聞いたりすることで、それぞれの国の文化のちがいを知ることができる。

友だちと協力して調べたり練習したりすることで、友だちのよさに気づくことができる。

こんな手立てを(人とのかかわりは)

つかむ	学習への意欲をもたせるために民族衣装を実際に見せる。 課題意識を明確にさせるために、衣装を見ての感想や、自分が興味を持ったことをプリントに書き、それをもとに話し合し合わせる。 同じところはないか考えながら話し合う。
さぐる	調べたことを表現物にまとめさせ、2年生に分かりやすいものにするために、中間発表会を行い、発表の見直しをさせる。 GT(中国・日本・韓国・インドネシア・ウズベキスタン)の話最後まで聞く。 グループの友だちと協力して調べる。
ひろげる	自分の調べたことを発表するために、2年生にむけて、「せかいのみんなぞくいしょうてん」を行わせる。 2年生に分かりやすく発表する。 友だちのよいところをみつけながら聞き合う。 お世話になった方へお礼の手紙を書く。

3. 目標

興味・関心・意欲（価値的・態度的側面）

- ・身近な国の民族衣装について意欲的に調べることができる。

伝え合う活動（技能的側面）

- ・相手に分かりやすく話したり，自分の考えと友だちの考えに同じところはないか気をつけながら聞いたりすることができる。

自分の生き方（知識的側面）（価値的・態度的側面）

- ・民族衣装を通して，その国の様子や文化を知ることができる。
- ・調べた国に親しみをもち，その国の人と仲良くしようとする気持ちをもつことができる。

人とのかかわり（技能的側面）

- ・G Tに進んで尋ねたり，2年生に分かりやすく伝えようとするすることができる。

4. 学習計画（21時間）

自己存在感を持たせる支援 共感的人間関係を育成する支援 自己選択・決定の場の工夫

段階	時間	学 習 活 動	人とのかかわり	指 導・支 援 は個別の支援	評 価
つ か む	1	1. 1学期に学習した世界の遊びのことや日本舞踊の体験を想起する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・遊んだり歌ったりしたね。 ・日本舞踊の時は着物を着て踊っていたね。 </div>	友だちと楽しく活動する。	子どもたちの意見がやすいように，学習の足跡や写真を掲示しておく。 <input checked="" type="checkbox"/>	友だちの発表を聞いたり，進んで発表したりする。 (技能的側面)
	1	2. 民族衣装について知っていることを出し合う。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・団地祭で浴衣を着たことがあるよ。 ・さんは，いつもスカーフみたいな物を頭にかぶっているよ。 </div>	友だちの考えを最後まで聞く。	興味・関心をもって話したり聞いたりできるように，民族衣装や写真を掲示する。 <input checked="" type="checkbox"/>	衣装について知っていることを発表している。 (知識的側面)
	1	3. 題材名について話し合ったり衣装を見たりして課題を作り，調べる計画を立てる。 (1) 学習課題を作る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 「せかいのみんなぞくいしょうてん」をひらこう。 </div>	クラスの友だちと協力して話し合う。	5カ国の民族衣装を準備し，興味関心に応じて，調べる国を選べるようにする。 <input checked="" type="checkbox"/>	自分の調べたい国を決めることができる。 (技能的側面)
	1	(2) 一人一人の課題を考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・色がきれいなので，着てみたいと思ったから韓国の衣装を調べたいです。 ・友だちの国だから中国について調べます。 ・日本・インドネシア・中国 </div>		課題設定の理由も考えさせる。 <input checked="" type="checkbox"/> 課題をもてない子には，衣装の側まで連れていき考えさせる。	

	<p>・韓国・ウズベキスタン</p> <p>(3) 学習計画を立てる。 同じ課題のグループで調べる内容について、話し合う。</p> <p>・私は、着方を調べたいな。</p>	<p>グループの友だちの意見を聞きながら、協力して話し合う。</p>	<p>グループで話し合いやすいように、場の設定をおこなう。</p> <p>選決</p>	<p>友だちと協力して計画を立てることができる。</p> <p>(技能的側面)</p>
	<p>調べる方法について話し合う。</p> <p>・いつ・どこで・どんなふうに</p> <p>・本で調べよう。</p> <p>・ さんのお家の人にインタビューしたいな。</p>		<p>学習の見通しをもち意欲的に取り組めるように計画表を準備しておく。</p> <p>選決</p>	
さ ぐ る	<p>4 . 自分の課題を解決するために追求活動を行う。</p> <p>・インターネットで調べる。</p> <p>・本で調べる。</p> <p>・G T に話を聞く。</p>	<p>グループの友だちと協力して調べる。 G T の方に進んで質問したり、最後まで話を聞いたりする。</p>	<p>子どもたちがスムーズに調べることができるように、調べるための資料を準備しておく。</p> <p>選決</p> <p>一人一人が自信をもってインタビューできるように、インタビューの練習をさせておく。</p> <p>共感</p> <p>子どもたちが質問できる内容にしてもらうようにG T と打ち合わせておく。</p> <p>自己</p>	<p>意欲的に追求活動を行っている。</p> <p>(価値的・態度的側面)</p> <p>(知識的側面)</p>
	<p>5 . 調べたことをもとに表現物にまとめるための話し合いを行う。</p> <p>・見出しは大きく書いて色を変えた方がいいと思うよ。</p> <p>・この部分はぼくが書くよ。</p>	<p>グループの友だちの意見を聞きながら、協力して話し合う。</p>	<p>多様な考えをもたせるために、表現物のモデルの提示をする。</p> <p>選決</p> <p>グループの中に入れない子には声をかける。</p>	<p>グループの友だちと協力して話し合っている。</p> <p>(価値的・態度的側面)</p>
	<p>6 . 調べたことを表現物にまとめる。</p> <p>(1) 表現物を作る。</p> <p>・模造紙にまとめる。</p> <p>・民族衣装の着方を練習する。</p>	<p>グループの友だちと一緒に協力して表現物を作る。</p>	<p>相手意識をもって、2年生に分かりやすく作るように声をかける。</p> <p>共感</p>	<p>友だちと協力して準備している。</p> <p>(価値的・態度的側面)</p>
	<p>(2) 発表の練習をする。</p> <p>・よく聞こえるように、前を</p>	<p>2年生に伝わるような発表になっているかアドバイス</p>	<p>相手を意識した発表の練習ができるように、モデルを提示する。</p> <p>共感</p>	

<p>1 本時 32</p>	<p>向いて声を出そう。</p> <p>7. 中間発表会を行い、発表の見直しをする。 (1) 中間発表会を行う。</p> <p>・ グループの発表は、声が大きくて分かりやすかったです。</p> <p>(2) アドバイスをもとに、見直す。</p> <p>(3) 見直したことをもとに、練習したりする。</p>	<p>し合う。</p> <p>他のグループの発表を最後まで聞き、いいところを見つける。</p> <p>友だちのアドバイスをもとに、発表内容や方法を見直すための話し合いをする。</p> <p>グループの友だちと協力して、楽しく練習する。</p>	<p>一人一人が意識をもって学習に取り組めるように計画表を準備しておく。 選決</p> <p>他のグループにアドバイスしやすいように、学習プリントを準備する。 自己</p> <p>学習をふり返る場を設定し、アドバイスをもとに見直しや修正ができるようにする。 選決</p> <p>発表に自信の持てない子にはプリントを見るよう声をかける。友だちから聞いたアドバイスをもとに 2 年生に向けて発表の練習をする。 共感</p>	<p>友だちの発表を聞いて、感想をもつことができる。 (価値的・態度的側面)</p>
<p>ひ ろ げ 1 本時 31 る</p>	<p>8. 「せかいのみんなぞくいしょうてん」を行う。</p> <p>・ 2年生に伝わるように大きな声で発表しよう。 ・ 友だちの発表もしっかり聞こう。 ・ 自分たちが調べた衣装と似ているところがあったな。</p> <p>9. 今までの活動をふり返りお世話になった方へ、お礼の気持ちをあらわす。</p> <p>・ さんのお母さんにお礼の手紙を書こう。</p>	<p>2年生に分かってもらえるように、伝える。</p> <p>友だちの発表を自分の考えと同じところはないか気をつけながら、最後まで聞く。</p>	<p>2年生も楽しんでくれるような場の設定をしておく。 共感</p> <p>一人一人が意欲をもって学習に取り組むように話し方・聞き方を意識させる。 自己</p> <p>今までの活動を想起しやすいように、「せかいのみんなぞくいしょうてん」で使った発表物や衣装を掲示する。 自己</p> <p>考えの思いつかない子には、今までの学習をふり返らせるため写真を見せたり、掲示物の側までつれていったりする。</p>	<p>「せかいのみんなぞくいしょうてん」に積極的に参加している。 (価値的・態度的側面)</p> <p>相手の気持ちを考えて、お礼をする内容を考えることができる。 (価値的・態度的側面)</p>

第3学年〇組 本時学習指導案

指導者

5. 本時 平成 年 月 日 () 第 校時 場所 教室

6. 本時について
目標

<p>伝え合う活動（技能的側面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えと同じところはないか，気を付けながら聞くことができる。 <p>自分の生き方（知識的側面）（価値的・態度的側面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ちを考えてお礼の気持ちを書き表すことができる。 <p>人とのかかわり（技能的側面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちの話を最後まで聞くことができる。

前時までに

<p>前時に，2年生を招待して「せかいのみんぞくいしょうてん」を行っている。</p> <p>2年生に発表したことの感想を書いておく。</p> <p>2年生に伝えることができてよかったという気持ちをもっている。</p>
--

本時の手立て

<p>今までの学習を想起しやすいように，衣装や表現物を掲示しておく。</p> <p>グループで発表したり，話し合ったりできるように，場の設定を行う。</p> <p>お礼の手紙を書くイメージがわくように，写真を準備しておく。</p>

7. 準備

教師	表現物	衣装	今までの活動の写真	手紙を書く紙
児童	学習プリント	ファイル		

8. 展開 (21 / 21)

自己存在感を持たせる支援 自己 共感的人間関係を育成する支援 共感 自己選択・決定の場の工夫 選決

学習活動	人とのかかわり	指導と支援 は個別の支援	評価
<p>1. 「せかいのみんぞくいしょうてん」をふり返り，話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・2年生がよろこんで聞いてくれて，うれしかったです。</p> <p>・発表することができてよかったです。</p> </div>	<p>友だちの発表を自分の考えと同じところはないか気をつけながら話し合う。</p>	<p>今までの学習を想起しやすいように，表現物や衣装を掲示しておく。 自己</p> <p>自信をもって発表できるように，前時の感想を書いたプリントを配っておく。 自己</p>	

<p>2. めあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>お世話になった人にお礼の手紙を書こう。</p> </div>	<p>グループの友だちの意見を聞きながら，協力して話し合う。</p>	<p>相手意識をはっきりもたせるために，学習でお世話になった方の写真などを掲示しておく。 自己</p>	
<p>3. だれに，どんな手紙を書くか話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ さんに教えてもらったおかげで，2年生に分かるように発表することができました。 ・ 衣装の着方が分かったのでうれしかったです。 </div>		<p>グループで話し合いがしやすいように，場の設定をしておく。 共感</p> <p>考えの思いつかない子には，今までの学習をふり返らせるため，写真を見せたり掲示物の側まで連れていったりする。 自己</p>	<p>自分たちがお世話になった人のことを考えて，手紙の内容を考えている。 (価値的・態度的側面)</p>
<p>4. 手紙を書く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ わたしは，きれいな字で書こう。 ・ いしょうてんの写真をはろう。 </div>		<p>相手や内容に応じた表現ができるように，いろいろな紙や写真を準備しておく。 選決</p> <p>相手の気持ちを考えた手紙になっているか見直しをさせる。 自己</p>	
<p>5. 今日の学習でを書き，発表する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ ていねいに書けたので早く手紙をわたしたいです。 ・ お礼の気持ちを書けたのでよかったです。 </div>	<p>友だちの発表を自分の考えと同じところはないか気をつけながら，最後まで聞く。</p>	<p>友だちの発表のいいところを見つけながら，最後まで聞くよう支援する。 共感</p>	<p>自分の感想と友だちの感想の同じところはないか考えながら聞いている。 (技能的側面)</p>

第 3 学年〇組 本時学習指導案

指導者

5. 本時 平成 年 月 日 () 第 校時 場所 教室

6. 本時について
目標

<p>興味・関心・意欲（価値的・態度的側面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友だちにわかりやすく発表しようとしたり，発表を聞いての感想をもったりすることができる。 <p>伝え合う活動（技能的側面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書いているメモをもとにわかりやすく伝え合うことができる。 <p>人とのかかわり（技能的側面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループで協力して発表したり，友だちの発表を聞こうとしたりすることができる。

前時までに

<p>G Tの方に，衣装やその国の様子などについてインタビューをして表現物にまとめてグループで発表の練習をしている。</p> <p>早く友だちに聞いてもらいたいという意欲をもっている。</p> <p>前時に，「中間発表会」を行い，感想や気づいたことをメモして，他のグループに気づいたこと等アドバイスをしようと学習プリントにまとめている。</p>
--

本時の手立て

<p>発表の感想がグループによって偏りが生じないように主にアドバイスをするグループを決めておく。</p> <p>グループで発表したり，話し合ったりできるように，場の設定を行う。</p> <p>自信を持って発表できるように学習プリントを準備しておく。</p>
--

7. 準備

教師	表現物	衣装			
児童	学習プリント	話し合いカード			

8. 展開 (18 / 21)

自己存在感を持たせる支援 自己 共感的人間関係を育成する支援 共感 自己選択・決定の場の工夫 選決

学習活動	人とのかかわり	指導と支援 は個別の支援	評価
<p>1. 前時までの活動をふり返り，本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>2年生や友だちに，分かりやすい発表のし方を考えよう。</p> </div>		<p>子どもたちの意見が出やすいように学習の足跡や写真，衣装を掲示しておく。</p> <p style="text-align: right;">自己</p>	
<p>2. 「中間発表会」を見て気づいたことをグループで話し合う。</p> <p>声の大きさ，はやさ。</p> <p>衣装の見せ方，立ち方。</p> <p>2年生に分かりやすいか。</p>	<p>メモしたことをもとに話し合う。</p>	<p>一人一人が意欲をもって学習に取り組むように話し方，聞き方を意識させる。</p> <p style="text-align: right;">自己</p>	

3. グループごとに発表の仕方のアドバイスをする。

- ・話し方
- ・話しの内容
- ・立ち方
- ・衣装の見せ方

- ・グループは声をもっと大きくした方が良いと思う。
- ・真ん中に立って見えやすくする方が良いと思う。
- ・衣装の着方がよく分かった。

4. 発表を受けてもっと工夫するところをグループで話し合う。

- ・話し方
- ・話しの内容
- ・立ち方
- ・衣装の見せ方

- ・私たちのグループは声をもっと大きくするようにしたい。
- ・ぼくたちのグループはもう少しゆっくり話すように気をつける。
- ・もう少し衣装がみんなに見えるように動きを大きくしたい。

5. 本時のまとめをする。

- ・友だちのいいところ
- ・今日の学習を聞いて分かったところ
- ・次時への意欲

- ・自分の考えをグループの友だちに伝えることができたので良かった。
- ・もっと声を大きくした方が良いとアドバイスしたのがグループに伝わって嬉しかった。

他のグループの発表のいいところを見つけながら、最後まで聞く。

グループの発表をよりよくするために、友だちの意見を聞きながら、協力して話し合う。

友だちのアドバイスを受け入れ、発表内容や方法を見直す。

友だちの発表のいいところを見つけながら、最後まで聞く。

自信をもって話し合いができるように社会の練習をさせておく。 **自己**

自信をもって発表できるように発表する相手を意識させる。

自己 共感

子どもたちが話し合いをしやすいように、場の設定をしておく。

共感

どういうことについてアドバイスをすればよいか子どもたちと決めておく。

選決

スムーズに話が進められるよう、進め方を提示する。

(話し合いカード)

共感

グループの話し合いがスムーズに行くように話し合いの観点をもう一度ふり返らせる。

選決

発表に自信の持てない子には、プリントや板書を見るように声をかける。

自分の考えがはっきり出せるように書くポイントを明確にする。

自己 選決

自分や友だちの頑張りやよさについて感想が言えるように声かけをする。

共感

グループで協力して話し合うことができる。
(技能的側面)